

ウエルカムリストとは?

大阪湾の環境改善や干潟・藻場等の整備等の大阪湾再生の取り組みにより、大阪湾において、今後、新たに定着あるいは分布範囲の拡大を期待する生物種を選定したリストのことです。

どのようにして作ったの?

大阪湾では、平成20年度から、大阪湾沿岸で活動する団体と一緒に各地の生き物を一齊に調査する「大阪湾生き物一齊調査」を、毎年実施しています。この「大阪湾生き物一齊調査」の調査結果や、その他の調査結果、大阪府や兵庫県で作成されているレッドリスト等の情報をもとに、海岸生物の専門家が話しあって決めました。これまでの「大阪湾生き物一齊調査」の調査結果と概要については、下記URLまたはQRコードから閲覧出来ます。

URL: <http://kouwan.pa.kkr.mlit.go.jp/kankyo-db/life/>



どのような生き物が選ばれたの?

今回、ウエルカムリストの対象としたのは無脊椎動物(背骨のない動物)と海藻・海草です。これらの中から無脊椎動物ではハマグリやハクセンシオマネキ等の172種が、海藻・海草ではアマモやハナフノリ等の12種が選ばれました。選ばれた生物は、種類ごとに以下のとおりA～Cランクに分けられています。

[ランク区分]

A:大阪湾内では近年(1950年代以降)の記録が無い(ただし近隣海域では記録されている)か、記録がごく限られていて、生育・生息基盤が脆弱であると考えられる種。

B:大阪湾内では産地が限られていて、今後分布の拡大が期待される種。

C:大阪湾内では多数の地点で記録され、かつ良好な環境(水質・底質・地形)の目安となる種。

※良好な環境:大阪湾再生行動計画に基づいて取り組まれている湾内の水質改善と干潟、砂浜、藻場、浅場、親水護岸等の整備によって期待される生物にとって好ましい環境

どのように使っていくの?

港湾・空港事業における影響評価や、大阪湾再生行動計画の評価指標の一つとしたいと考えています。また、観察会等でウエルカムリストの生物がいるかどうかを確認し、多くの人に大阪湾の環境に興味を持っていただきたいと考えています。

注意事項

掲載種を意図的(人為的)に他地域から導入するようなことはやめてください。

編集・発行：大阪湾環境再生連絡会

行政機関	国土交通省近畿地方整備局、第五管区海上保安本部、大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、堺市
関係機関	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪湾広域臨海環境整備センター、(一財)関西観光本部、きしわだ自然資料館、兵庫県立農林水産技術総合センター
市民団体等	海藻おしばくらぶ、NPO法人近畿みなどの達人、西淀自然文化協会、男里川干潟を守る会、西宮市貝類館
検討メンバー	山西 良平(西宮市貝類館)、石田 惣(大阪市立自然史博物館)、柏尾 翔(きしわだ自然資料館)、鍋島 靖信(大阪市立自然史博物館)、大谷 道夫(大阪市立自然史博物館)、渡部 哲也(西宮市貝類館)
事務局	国土交通省近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所



(令和4年10月作成)



大阪湾環境再生連絡会

大阪湾 海岸生物 「ウエルカム リスト」

(無脊椎動物・海藻・海草, 2022年版)

A
ランク

大阪湾内での記録が乏しく、
今後復活が望まれる種

びっくり!
ほんまかいな!

53 種

和名	期待される環境・分布の現状
無脊椎動物	
ニンジンイソギンチャク	砂質の前浜干潟。阪南市、由良湾
ミドリヒラムシ	砂質の前浜干潟。二色の浜、成ヶ島
イボキサゴ	砂泥質の前浜干潟。湾内未記録
キサゴ	砂質の前浜干潟。洲本市
ヒロクチカノコ	河口や塩性湿地。淡路島東岸と成ヶ島
キンランカノコ	湾口に近いアマモ場。成ヶ島
カワアイ	干潟の淡水流入域周辺。男里川
ワカウツボ	干潟に埋没する転石。湾内未記録
サザナミツボ	干潟に埋没する転石。せんなん里海公園
ツブカワザンショウ	干潟周辺の転石上。淀川、生田川
ヨシダカワザンショウ	干潟周辺の高所。近木川、淀川
オオウスイロヘソカド	湾口近くの礫質海岸の潮上帯。深日漁港干潟
ヒラドカワザンショウ	干潟、塩性湿地の砂泥上。近木川、落合川
ミズゴマツボ	干潟や湿地の止水域、水たまり。淀川
ウツセミガイ	藻場、アマモ場に生息。岬町、成ヶ島
オカミミガイ	塩性湿地のヨシ原周辺。湾内未記録
キヌカツギハマシイノミ	塩性湿地のヨシ原周辺の潮上帯。近木川
アサヒキヌタレ	湾口に近いアマモ場。成ヶ島
イタボガキ	砂泥底、砂礫底。湾内の潮間帯では未記録
ヒナノズキン	トゲイカリナマコの体表に寄生。男里川
シオフキ	砂質の前浜干潟。由良湾
オオトリガイ	前浜干潟の砂泥底。貝塚市、阪南市
イチョウシラトリ	汽水域の泥質の干潟。湾内未記録
オオマテガイ	前浜干潟の細砂底。阪南市
マゴコロガイ	アナジャコ類の体表に寄生。近木川
ハナグモリ	干潟の砂泥中。男里川

B
ランク

湾内では限られた地点でのみ記録されており、
今後分布の拡大が期待される種

待ってました!
よう來たな!

63 種

和名	期待される環境・分布の現状
無脊椎動物	
ウスバシャミセンガイまたは近似種	砂泥質の干潟。泉南海域と洲本市
ツボミガイ	ウミニア類の殻上。櫻井川、落合川、洲本市
カノコガイ	汽水域の転石上。近木川、泉南、成ヶ島
コゲソノブエ	砂泥質の干潟。南方系。近木川以南、洲本市
イボウミニナ	河口・潟湖干潟の砂泥上。泉南海域、成ヶ島
タケノコカワニナ	感潮域の上限付近。近木川、男里川、落合川
ヘナタリ	干潟の砂泥上。男里川、谷川古港、成ヶ島
モロハタマキビ	アマモ葉上。貝塚市～阪南市と洲本市
カワグチツボ	干潟の浅い水たまり。湾奥の大阪府側5ヶ所
カハタレカワザンショウ	海岸上部。兵庫運河、落合川、成ヶ島
ヒナタムシヤドリカワザンショウ	干潟のヨシ原周辺。淀川、近木川、落合川
ヘソカドガイ	海岸上部。深日漁港、成ヶ島、洲本大浜
エドガワミズゴマツボ	干潟の砂泥上。南港野鳥園、近木川、成ヶ島
ヤマトクビキレガイ	湾口付近の潮上帶。深日漁港、淡輪、成ヶ島
ネコガイ	干潟下部の砂泥底。近木川以南、由良湾
マツモウミウシ	アマモ葉上。湾内4ヶ所
ナギサンシタリ	塩性湿地の高所。湾内4ヶ所

和名	期待される環境・分布の現状
シオヤガイ	
ガングハマグリ	前浜干潟の細砂底やアマモ場。成ヶ島
ハマグリ	砂質の前浜干潟。住吉川、成ヶ島
クシケマスオ	アナジャコ類の巣穴中。近木川、洲本市
ヒメマスオ	湾奥の泥質干潟。芦屋浜
オキナガイ	干潟下部の砂泥底。由良湾、神戸市
イソタマシキゴカイ	砂質の前浜干潟。岸和田市と南港野鳥園
ヒガタスナホリムシ	干潟の砂泥地。淀川
ハマダンゴムシ	湾口に近い砂浜の満潮線付近。成ヶ島
ヒラツノモエビ	アマモの葉上。阪南市と洲本市
アナジャコ	潮間帯下部から潮下帯の砂泥中。近木川
ヤドリカニダマシ	ムギフラムシの棲管中に寄居。阪南市
アミメキンセンガニ	砂質の前浜干潟。洲本市、阪南市
コイチョウガニ	砂浜、前浜干潟の砂泥底。阪南市
マキトラノオガニ	干潟のカキ礁中に生息。岸和田市、淡路市
ウモレベンケイガニ	塩性湿地の潮間帯上部の転石下。男里川
ミナミアシハラガニ	塩性湿地に穴居。南方系種。成ヶ島
パンズマメガニ	ツバサゴカイの棲管中に生息。岸和田市
フタハビンノ	干潟の二枚貝の殻内に寄生。岸和田市
アリアケモドキ	汽水域の砂泥質の干潟。湾内未記録
スカシカシバン	前浜干潟の砂底。阪南町、由良湾
オオブンブク	岩礁海岸の低潮線付近。加太、岬町
トゲイカリナマコ	泥質の前浜干潟に埋在。男里川
海藻	
ハナフノリ	湾口の岩礁潮間帯。加太海岸
エナシダジア	護岸などの低潮線付近。浜寺水路、天保山
アヤギヌ	河口の橋脚や護岸上。大津川、落合川
タニコケモドキ	河口の水際の転石や護岸上。淀川

スゴカイソメ	前浜干潟。須磨と貝塚市～せんなん里海
ツバサゴカイ	前浜干潟。岸和田市、近木川、阪南市
ムギワラムシ	前浜干潟。貝塚市、阪南市、成ヶ島など
ユムシ	前浜干潟の砂泥中。近木川、阪南市、洲本市
ツノモエビ	アマモ葉上。泉南海域の3ヶ所と由良湾
イザナミツノヤドカリ	干潟の砂泥底。泉南海域の5ヶ所
トゲノコギリガザミ	内湾、河口域。甲子園浜、淀川、堺市出島
トリウミアカソモドキ	砂質の前浜干潟。岸和田市以南と由良湾
ヒメヒライソモドキ	干潟の砂礫底。貝塚市以南の4ヶ所と由良湾
フジテガニ	干潟の高所。南港野鳥園、深日漁港、成ヶ島
ヒメアシハラガニ	干潟に穴居。大阪府下4ヶ所と洲本市
アカホシマメガニ	スジホシムシモドキの巣穴。泉南、成ヶ島
ウモレマメガニ	干潟に埋在。貝塚市～阪南市及び淡路島東岸
シオマネキ	砂泥質の干潟。男里川に常在
チゴガニ	砂泥質の干潟。大阪府下4ヶ所

チゴイワガニ	泥質干潟。南方系種。近木川以南と成ヶ島
ヒメヤマトオサガニ	泥干潟。大津川以南4河口と洲本市
ヒラタブンブク	前浜干潟の砂底。貝塚市、阪南市、成ヶ島
フトゲイカリナマコ	潮間帯の砂泥地。記録は泉南海域に局在
ヒガシナメクジウオ	前浜干潟の砂底。泉南海域3ヶ所と成ヶ島
海藻	
マキヒトエ	河口の護岸、転石。淀川、大和川、落合川
フトモズク	磯、護岸の低潮帯。貝塚市～岬町の4ヶ所
カゴメノリ	岩礁海岸や護岸。洲本市、須磨、加太
シキンノリ	磯、護岸の低潮帯。湾内4ヶ所
ミリン	磯、護岸の低潮帯。湾内4ヶ所
ホソアヤギヌ	河口の橋脚や護岸、転石。大阪府下の4河川
海草	
コアマモ	砂質前浜干潟の上部。洲本大浜、由良湾など



68 種

これからもよろしく!
ずっとおってな!

C
ランク

湾内の良好な自然環境において記録され、
そのような環境を代表する種

和名	期待される環境・分布の現状
無脊椎動物	
シボリガイ	カキ礁。大阪府下と甲子園浜、成ヶ島に分布
イシマキガイ	河口や干潟の水中の転石上。湾内に広く分布
ヒナユキズメ	干潟に埋没した石。湾内に広く分布
ミヤコドリ	干潟に埋没した石。泉州大津市以南と洲本市
ウミニナ	干潟の砂泥上。湾内に広く分布
ホソウミニナ	干潟の砂泥上。湾内に広く分布
フトヘナタリ	干潟のヨシ原周辺など。湾内に広く分布
マルウズタマキビ	護岸などの潮間帯上部。湾内に広く分布
クリロカワザンショウ	干潟や塩性湿地高所。湾内に広く分布
サツマクリロカワザンショウ	海岸上部の転石下。湾内に広く分布
カワザンショウガイ	塩性湿地の砂泥や転石。大阪府下各地に分布
ツメタガイ	砂泥質の干潟。湾内に広く分布
アダムスマタガイ	前浜干潟。湾奥を除く湾内に広く分布
イナザワハベガイ	タテジマイソギンチャクの体壁。湾内に広く分布
ヒモイカリナマコツマミガイ	ヒモイカリナマコの体内。大津川以南
アラムシロガイ	干潟の浅所を徘徊。湾内に広く分布
カキウラクチキレモドキ	マガキの殻の内面に付着。湾内に広く分布
フレリトゲアメフラシ	干潟の砂泥上。湾内に広く分布
ウミナメクジ	アマモ葉上。湾奥を除く湾内に広く分布
ウスコミミガイ	干潟や塩性湿地上部。湾内に広く分布
サルボウ	低潮帯以深の砂泥中。湾内に広く分布
ハボウキガイ	前浜干潟。湾奥を除く湾内に広く分布
イワガキ	岩礁や護岸の低所。湾奥を除く各地に分布
スジホシムシモドキヤドリガイ	スジホシムシモドキの体表。湾内に広く分布
バカガイ	砂質～砂泥質の干潟や砂浜。湾内に広く分布
クチバガイ	砂浜、干潟の上部の砂中。湾内に広く分布
ユウシオガイ	干潟の砂泥中。岸和田市以南と洲本市に分布
ヒメシラトリガイ	干潟の砂泥中に埋在。湾内に広く分布
マテガイ	前浜干潟。広く分布するが湾奥では未記録
ヒメカノコアサリ	前浜干潟の砂底。泉南海域と洲本市に分布
オニアサリ	海岸の砂中。湾内に広く分布
オキシジミ	干潟の砂泥中。湾奥を除く湾内に広く分布
オオノガイ	干潟の砂泥中。大阪府南部を除く各地に分布
ヒメイカ	アマモ場。泉南海域と洲本市に分布
海藻	
スネナガイソガニ	干潟やアマモ場の転石底。湾内に広く分布
ヒメケフサイソガニ	干潟周辺のカキ礁。大阪府下と洲本市に分布
ヒライソガニ属の一種	砂浜や干潟の転石帯。湾内に広く分布
アカテガニ	干潟周辺の土手や樹林帯。湾内に広く分布
ユビアカベンケイガニ	干潟や塩性湿地高所の草地。湾内に広く分布
アシハラガニ	干潟や塩性湿地に穴居。湾内に広く分布
ハマガニ	河口のヨシ原の高所に穴居。湾内に広く分布
フタバカクガニ	河口の護岸や石積のすき間。湾内に広く分布
ベンケイガニ	干潟周辺の土手や樹林帯。湾内に広く分布
スナガニ	砂浜の満潮線付近に穴居。湾内に広く分布
ハクセンシオマネキ	干潟の砂泥中に穴居。湾内に広く分布
コメツキガニ	干潟高所の砂中。湾内に広く分布
オサガニ	砂質～砂泥質の干潟に穴居。湾内に広く分布
ヤマトオサガニ	